冬　至

１２月
２２日 頃

清水

仙北市立神代中学校
学校報
令和2年
12 月 25日 発行

生徒発表

生徒が冬休み前集会で全校生徒の前で発表した「今までの振り返りと今後の抱負」です。

二年生　Ｔ・Ｈさん

「収穫」の秋。後期前半を振り返ると、この言葉がぴったりと当てはまります。二〇二〇年、これまでいろいろな経験を積み、「考えて」取り組んだと言う自負があります。特に成果があったのは、次の点です。

学習面では、テスト期間の勉強方法が改善できました。五教科のバランスよく、計画通りに取り組めるようになりました。偏りなく勉強するコツは、勉強する教科の順番を決めることでした。私の場合、教科の順番を毎日同じにしたら、スムーズに学習が進んだのです。ポイントの「ルーティン」のポ　ようなものだと思います。来年は三年生にないます。これからのテストは、今回よりもバランスよくスムーズに学習できるように「考えて」取り組んでいきたいです。

生活面では、後期の学級委員長になり、成長できたことです。初めてこのような立場になったのです、わからないことがたくさんありました。しかたなく、経験者から話を聞いたり、他のリーダー達と相談したりして自分の仕事に取り組み、やりきることができました。

一つ一つの仕事に責任をもつ。このことの大切さを実感しました。

野球部員としては、全県大会を体験できたことです。そこで私は、勝ちきることの難しさを学びました。実は大会前後、怪我で練習が別メニューになる時期がありました。私はそれまで、怪我で休んだことがありませんでした。今回初めてそんな時期を過ごし、怪我をしない身体をつくることの大切さ、そして改めて野球の楽しさを感じることができました。この経験を活かし、来年同じことを繰り返さないように大会に向け準備、練習を頑張っていきたいです。

これらの「収穫」を糧に、学級委員長、野球部の主将として、人それぞれの長所を活かせる学級、野球部を作っていきます。

「考える」力は、その原動力です。その力を磨くために、冬休みは学習や読書にも力を入れ、バランスの取れた生活をしていくつもりです。

アンサンブルコンテストで吹奏楽部　銀賞受賞！

今月二十日に、県南地区予選大曲大会が和ピアで開催されました。神代中から二組が出場し、銀賞を受賞しました。

・金管五重奏
「五つの宮廷舞曲」
Ｔ・Ｈさん　Ｓ・Ｍさん　Ｍ・Ｈさん　Ｈ・Ｒさん　Ｓ・Ｃさん

・管打楽器六重奏
「春の扉」
Ｆ・Ｋさん　Ｎ・Ｔさん　Ｆ・Ｍさん　Ｋ・Ｍさん　Ａ・Ｒさん　Ｓ・Ｋさん